

こどもどくしょまつり2024 開催



4月・5月の期間中、こどもどくしょまつりを各図書館で開催中です。

のりものあつまれ



本を読んで、クイズに
答えよう



のりものおはなし会



ボードゲームデー



新刊案内

《小説》

- 『ゼロ打ち』 相場英雄(著) 角川春樹事務所
- 『川のある街』 江國香織(著) 朝日新聞出版
- 『うまいダツツ』 坂木司(著) 文藝春秋
- 『うらはぐさ風土記』 中島京子(著) 集英社
- 『観測者の殺人』 松城明(著) 双葉社
- 『捨てたい人捨てたくない人』 群ようこ(著) 幻冬舎
- 『風の中に立て』 伊集院静(著) 講談社
- 『クリスティを読む!』 大矢博子(著) 東京創元社

《その他》

- 『時間をかけて考える』 養老孟司(著) 毎日新聞出版
- 『日本百城下町』 黒田涼(著) 笠間書院
- 『知らなきゃ損! インフレってなに?』 横川由理(著) 自由国民社
- 『へんな信号機』 丹羽拳士朗(著) イカロス出版
- 『わたしが元気なのはこれを食べているから』 横山タカ子(著) 家の光協会
- 『電通マンぼろぼろ日記』 福永耕太郎 三五館シンシャ

《電子書籍》 ※パソコンやタブレット、スマートフォンから電子書籍を借りて読むことができます

- 『紫式部は今日も憂鬱『令和言葉で読む紫式部』』 紫式部(著) 扶桑社
- 『るるぶ熊本天草'25』 JTBパブリッシング
- 『梅と杏のお菓子づくり』 今井ようこ(著) 藤沢かえで(著) 誠文堂新光社
- 『地雷グリコ』 青崎有吾(著) KADOKAWA
- 『星降るシネマの恋人』 梅谷百(著) KADOKAWA 他

5月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

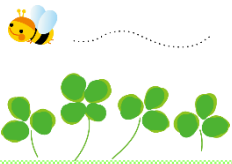
6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

おはなし会(会場:本館) 0~2歳くらい(11:00~) 3歳くらいから(11:00~)

休館日 毎週月曜日 毎月最終木曜日 開館時間 本館 10:00~18:00 分室 12:30~17:00

※最新の情報はホームページをご確認ください。



図書館員おすすめの本



『地政学倶楽部へようこそ!』

平良 隆久(著) 高枝 景水(漫画)
小学館(2023)



アメリカから、日本のある高校へ転校してきたミヤビ。会社の後継者として祖父から地政学を叩き込まれ嫌気がさしていたが、地政学クラブ存続のため奮闘するうちにその楽しさに気づきます。地政学の入門書としてお勧めです。[和]

『京築を歩く』

京築の会(著) 海鳥社(2005)



苅田町から大平村までの二市二郡の中に点在する史跡・名勝巡りを隈なく集約し纏められた一冊です。行った事のある史跡、聞いた事のある名勝地が、写真付きで詳しく載っています。我が町ふるさとを再発見できる興味深い本です。[十兵衛]

『絡新婦の糸』 警視庁サイバー犯罪対策課

中山 七里(著) 新潮社(2023)



ネット上で大きな影響力を持つインフルエンサーが、故意にフェイクニュースを流してフォロワーを爆走させ、特定の人物の日常を奪ったり、人命に関わる事件に至らしめたりする。一体何者が、何が目的なのか… 明日の自分を守る術を、きっとこの小説から学べます。[S]

『彩菊あやかし算法帖』

青柳 碧人(著) 実業之日本社(2015)



生贄を食らう賽目童子、若君を祟る城奥に封じられた亡霊、味噌屋を呪う虎蜘蛛…。人々に害をなす化け物退治の命を受けた下級藩士の娘、綾菊が類い稀なる算法の才能を駆使し、小気味よく妖達をやり込めていく様は痛快です。[もふ]

『食卓の世界史』

遠藤 雅司(音食紀行)(著) 筑摩書房(2023)
ちくまプリマー新書

アレキサンドロス大王や楊貴妃など歴史上の人物の食にまつわる逸話や、彼らが生きた時代の食卓などに焦点を当てて、食の歴史を楽しく読める本です。

オリーブオイルが古代ローマでは必需品であったなど、今でも身近な食材の話が出てきます。食から世界史を体感してみませんか。[Ma]



『花のさくら通り』

荻原 浩(著) 集英社(2012)



衰退しつつある商店街に小さな広告制作会社が移転してきて、お祭りのポスター制作を請け負ったことから始まる商店街の再生物語です。保守的で古い考えの商店主を相手に悪戦苦闘する主人公杉山ですが、最後には涙を誘う場面もあって、読み応えのある1冊です。[はりねずみ]

過ぎやすい季節はあっという間に過ぎて、また暑い季節がやってきます。季節の変わり目は何かと体調を崩しやすいものです。皆様、ご自愛ください。ちょっと疲れたなと思ったときは、図書館でのんびり読書がおすすめですよ。[Ma]



電子図書館



みやこ町図書館HP